

緊迫する北朝鮮軍事情勢

－「本当はどうなの？」に答える－

2017年8月

軍事アナリスト（軍事・情報戦略研究所長） 西村金一

導入

北朝鮮軍のイメージ

最も注目すべきこと、3つ、それは？

- ① 北朝鮮はまともな国か？交渉できる国か？
 - ・暴力国家（テロ国家）、油断できない、ずるがしい
- ② どのように軍事力を整備しているか？
 - ・重点を絞って軍事力を増強
 - ・特殊部隊に勝ち目を見出す
- ③ 核兵器・弾道ミサイルはすごいのか？
 - ・実力とブラフ？

1. 北朝鮮の兵器の形と軍事挑発から、その本質を知る

(1) 兵器の形から北朝鮮軍の本質を知る

(2) 軍事挑発から北朝鮮の本質を知る

過去の事例から見ると、どうなのか？ もう一度おさらい

- ・北朝鮮軍等による軍事行動・軍事挑発の連続
- ・03年、米国情報偵察機への接近
- ・欺騙（騙し討ち）がうまい

国家としては、

- ・暴力国家（テロ国家）
- ・油断できない、ずるがしこい国家

2. 北朝鮮軍は「強い」のか、南侵できるのか？

軍事力のイメージは？（戦いの勝敗は、どうして決まるのか）

- ・兵器の数量で比較してみると
- ・旧式兵器と近代的兵器で戦うと、どうなるか？

兵器の数量比較

- ・南北軍兵力を数量で単純比較すると

- ・近代兵器の量だけを比較すると
- ・米軍の2個空母機動打撃群を入れると
- ・数量で見ると、北朝鮮が韓国軍の2倍であるが、韓国軍に勝てる戦力ではない。また、北朝鮮軍は旧式兵器であるために、正攻法では勝てないために、主に欺騙・陽動作戦で攻撃を仕掛けて来るであろう。
- ・北朝鮮海空軍は、米韓軍に数日で、破壊されてしまう

3. もし、北朝鮮が南侵（挑発）すると、どのような様相になるのか

- ・空軍が戦うとどうなるか？
空対空ミサイルを使用したドッグファイト
- ・海軍が戦うとどうなるか
北朝鮮の軍艦がどれほど古いのか？
北朝鮮の軍艦が戦うとどうなるのか？
北朝鮮海軍は、どんな作戦で戦うのか？
- ・地上軍の攻撃能力は
- ・化学兵器で攻撃すると
使用される可能性があるマスタードとは、どのようなものか
金正男殺害事件
- ・特殊部隊が攻撃すると
特殊部隊とは
どうやって来るのか

4. 総合戦力を用いた南侵作戦は、どのようなになるのか

- ・まず、特殊部隊の潜入（韓国、そして日本にも）
- ・主にソウルを目指して侵攻する
- ・北朝鮮軍の現在の能力では、作戦が上手くいったとしても、漢江を超えることは不可能に近い
- ・この時、日本人の救出は、ほぼ不可能でしょう。

5. 核兵器・弾道ミサイルの実力とブラフ

その実態をよく見ると

- (1) 米国に届く弾道ミサイルとは
パレードに出現したミサイルは、どのようなものか？
弾道ミサイル基地のイメージ
その他の弾道ミサイル
- (2) 大量破壊兵器実験の嘘

- ・開発が進んでいることは事実だが
 - ・潜水艦発射弾道ミサイル実験の嘘
 - ・潜水艦発射弾道ミサイル、潜水艦の実力
- (3) 核実験 ICBM)
 - (4) ミサイルで攻撃すると
 - (5) 米軍の動きをどう読むのかで、紛争の可能性を見極める

まとめ